

# 渡島・檜山地方の気象

平成24年秋（9～11月）のまとめ（2012年）

函館海洋気象台

平成24年12月28日

## ◎ 平成24年秋（9～11月）の天候 — 「高温・多雨・並照」

### 【気温】

3か月の平均気温は12.1～15.3℃で、平年差は+1.2～+2.2℃となり、すべての観測点で平年よりかなり高かった。

### 【降水量】

3か月の降水量合計は390.5～755.5mmで、平年比は120～226%となり、八雲町八雲・函館市川汲・七飯町大沼・福島町千軒では平年より多く、そのほかの観測点では平年よりかなり多かった。

### 【日照時間】

3か月の日照時間合計は327.1～422.3時間で、平年比は87～111%となり、長万部・函館市川汲・せたな町瀬棚・今金では平年より少なく、八雲町八雲・北斗・函館市美原・木古内・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉では平年並で、そのほかの観測点では平年より多く、特に松前では平年よりかなり多かった。

## ◎ 月ごとの概況

### 【9月】「高温・多雨・多照」

この期間の天気は周期的に変化したが、上旬の後半から中旬の中頃は北海道付近に停滞した前線の影響で大雨となる所があった。

月平均気温は平年よりかなり高く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月日照時間は一部を除いて平年並～平年より多かった。

### 【10月】「高温・多雨・多照」

この期間の天気は周期的に変化したが、中旬は北海道付近に停滞した前線の影響で大雨となる所があった。

月平均気温は平年より高く、月降水量は平年並～平年より多く、月日照時間は平年並～平年より多かった。

### 【11月】「高温・多雨・寡少」

この期間の天気は、低気圧の通過や気圧の谷の影響で周期的に雨が降ったほか、中旬の終わりから下旬にかけては冬型の気圧配置となる日があり雪の降る日があった。

月平均気温は平年並～平年より高く、月降水量は平年並～平年より多く、月間日照時間は平年より少なかった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における平成 24 年秋（9～11 月）の各種資料

○ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の気候表

	気温		降水量		日照時間	
	平均 (°C)	平年差 (°C)	合計 (mm)	平年比 (%)	合計 (h)	平年比 (%)
函 館	14.1	+2.0 (かなり高い)	550.5	153 (かなり多い)	422.3	97 (平年並)
江 差	15.0	+1.8 (かなり高い)	546.0	153 (かなり多い)	392.9	106 (多い)

(注) 表中平年比（差）の括弧付の値は階級を示す。

○ 気象官署、特別地域気象観測所の極値・順位更新表（統計開始以来 3 位までの記録）

	要素名	順位	観測した値		従来の順位の値 現在の極値		統計 開始年
			起日	起年月日			
函 館	9 月における 日最高気温の高い方から	1	32.6°C	9 月 18 日	32.0°C 32.6°C	2011. 9. 3 2012. 9. 18	1872 年
函 館	9 月における 日最低気温の高い方から	2	23.6°C	9 月 4 日	23.4°C 23.8°C	1938. 9. 3 2010. 9. 3	1872 年
函 館	9 月における 月平均気温の高い方から	1	22.5°C	9 月	20.4°C 22.5°C	1890. 9 2012. 9	1872 年
函 館	1 1 月における 月降水量の多い方から	3	220.5 mm	11 月	202.3 mm 302.7 mm	1922. 11 1887. 11	1872 年
函 館	3 か月における 平均気温の高い方から	1	14.1°C	9 月～ 11 月	13.6°C 14.1°C	1990 2012	1872 年
江 差	9 月における 日最大 10 分間降水量	1	21.0 mm	9 月 9 日	20.5 mm 21.0 mm	2010. 9. 6 2012. 9. 9	1941 年
江 差	9 月における 日最大 1 時間降水量	3	50.0 mm	9 月 9 日	47.0 mm 68.5 mm	1992. 9. 16 1975. 9. 8	1941 年
江 差	9 月における 日最高気温の高い方から	1	33.6°C	9 月 18 日	31.0°C 33.6°C	1986. 9. 2 2012. 9. 18	1941 年
江 差	9 月における 日最高気温の高い方から	2	33.0°C	9 月 4 日	30.9°C 33.6°C	2011. 9. 4 2012. 9. 18	1941 年
江 差	9 月における 日最高気温の高い方から	3	32.3°C	9 月 1 日	30.9°C 33.6°C	2000. 9. 16 2012. 9. 19	1941 年
江 差	9 月における 日最低気温の高い方から	2	24.3°C	9 月 1 日	23.8°C 24.8°C	2010. 9. 1 2010. 9. 5	1941 年
江 差	9 月における 月平均気温の高い方から	1	23.0°C	9 月	21.3°C 23.0°C	1994. 9 2012. 9	1941 年

	要素名	順位	観測した値		従来の順位の値 現在の極値		統計 開始年
				起日		起年月日	
江 差	10月における 月平均気温の高い方から	2	14.6℃	10月	14.5℃ 15.1℃	2008.10 1998.10	1941年
江 差	11月 月降水量の多い方から	2	193.0mm	11月	181.0mm 227.0mm	1995.11 2006.11	1941年
江 差	3か月における 平均気温の高い方から	1	15.0℃	9月～ 11月	14.6℃ 15.0℃	1990 2012	1941年
江 差	3か月における 降水量の多い方から	1	546.0mm	9月～ 11月	546.0mm 546.0mm	2001 2012	1941年

### ○ 函館における各種寒候期現象の初日

	本年	平年差	昨年差	平年値	昨年	最早	最遅
初霜	10月25日	6日遅い	2日早い	10月19日	10月27日	9月22日 (2001年)	11月14日 (2005年)
初冠雪 (横津岳)	11月14日	20日遅い	19日遅い	10月25日	10月26日	10月2日 (1906年)	11月19日 (1958年)
初氷	11月1日	4日遅い	3日早い	10月28日	11月4日	10月5日 (1984年)	11月18日 (1946年)
初雪	11月18日	15日遅い	3日遅い	11月3日	11月15日	10月11日 (1878年)	11月27日 (1911年)

### ◎ 異常気象および気象災害発生状況

9月8-11日 【渡島地方】 浸水害 土石流害	8日夜、日本海から停滞前線が接近し、11日夜にかけて渡島半島に停滞した。このため大気の状態が不安定となり大雨をもたらした。 北斗市で市道冠水、七飯町で町道の洗掘、森町で農道の洗掘や公園施設の陥没、松前町で町道のり面崩壊など発生。そのほか、JRで運休（26本）、遅延（9本）があった。
9月8-11日 【檜山地方】 浸水害 山がけ崩れ害	8日夜、日本海から停滞前線が接近し、11日夜にかけて渡島半島に停滞した。このため大気の状態が不安定となり大雨をもたらした。 江差町で床下浸水1棟、乙部町で道道通行止め、町道のり面崩壊など発生。そのほか、JRでは運休（23本）があった。

<p>9月25日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>竜巻害 浸水害 落雷害</p>	<p>北海道地方は、上空に強い寒気が入り、大気の状態が非常に不安定となっていた。</p> <p>竜巻のため長万部町花岡周辺の国道5号線でトラック3台横転、ゴルフ練習場のネットの支柱折れや倉庫屋根剥離、JR函館本線及び国道5号線や高速道路沿線で200本以上の倒木など発生。そのほか、福島町で床下浸水2棟、松前町で落雷による送電設備復旧に伴う全町停電（3900戸）。</p> <p>「長万部町花岡付近の竜巻は、藤田スケールでF1と推定、高速道路（国縫IC付近）の竜巻はF0と推定。」</p>
<p>10月2-3日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>土石流害 強雨害 浸水害</p>	<p>北海道付近は気圧の谷の中に入り、大気の状態が不安定となっていた。</p> <p>函館市（弁才町：市道への土砂流出、新湊：市道300m洗掘）。北斗市（床下浸水：7棟、物置・車庫浸水：4件、市道冠水：1件）。JR運休（11本）があった。そのほか、道立上磯高校がJR運休に伴い臨時休校。</p>
<p>10月20-21日</p> <p>【檜山地方】</p> <p>ひょう（あられ）害</p>	<p>日本海北部の低気圧からのびる寒冷前線が、21日明け方通過し降雹をもたらした。</p> <p>せたな町（富里地区）で降雹による大豆脱粒。被害域5.86ha内で1～2割脱粒。</p>
<p>10月25日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>強風害 落雷害</p>	<p>北海道付近は、日本海にある低気圧の接近により大気の状態が非常に不安定となり、活発な積乱雲が付近を通過していた。</p> <p>八雲町熊石泊川、住家のトタン屋根飛散の被害（2棟）。飛散したトタン屋根による、車両損傷（1件）。そのほか、八雲町黒岩地区停電（300戸）。</p>
<p>10月28日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>強風害</p>	<p>28日朝日本海中部にある低気圧が、28日夜にかけて北海道に接近。</p> <p>函館市で、住家トタン屋根剥離（1棟）、屋根一部損壊（1棟）、街路灯倒壊（1件）、高圧電線切れによる停電（620戸）。</p>
<p>11月6-7日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>浸水害 強雨害</p>	<p>日本海に低気圧があつてほとんど停滞している。このため6日夜から7日にかけて大気の状態が非常に不安定となっていた。</p> <p>函館市で、床上・床下浸水（各2棟）、戸井地区で河道洗掘のため土砂流出。そのほか、七飯町にて道路冠水6件など。</p>
<p>11月27日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>強風害 海上波浪害</p>	<p>26日夜、日本海と三陸沖の低気圧が北東進し、27日は一時的に強い冬型の気圧配置となった。このため、暴風雪や大しけとなった。</p> <p>函館市・八雲町で住家一部損壊（各1棟）、八雲町・松前町・七飯町で非住家損壊（各1棟）など発生。そのほか、JRの運休（17本）、航空便（10便）、フェリー（6便）が欠航した。</p>
<p>11月27日</p> <p>【檜山地方】</p> <p>強風害 海上波浪害</p>	<p>26日夜、日本海と三陸沖の低気圧が北東進し、27日は一時的に強い冬型の気圧配置となった。このため、暴風雪や大しけとなった。</p> <p>乙部町（住家一部損壊：4棟、非住家一部損壊：1棟）、せたな町（住家一部損壊：12棟、非住家損壊9棟）、江差町（住家一部損壊：1棟）。せたな町（46か所）・今金町（6か所）・江差町（7か所）、奥尻町（1か所）で、農業施設の被害など発生。そのほか、フェリーの欠航（4便）や、停電被害があった。</p>

◎ 气象経過図

地上気象：2012年9月1日-2012年11月30日

函館

江差

